

安倍暴走政治とたちむかい  
国にはっきりモノ言う

日本共産党

世界に誇る  
日本の宝

9条改憲

大軍拡 許しません!

佐藤まさゆき 県議会議員

「専守防衛」の建前を投げ捨て、憲法上は許されない「いずも」型護衛艦を空母化、F35ステルス戦闘機105機(機体単価116億円)も爆買。憲法をないがしろにしている安倍政権には憲法を語る資格がありません。県議会自民党会派は「憲法の早期改正を求める意見書」(H26/2月県議会)を全国に先がけて提出。「海外で戦争できる」安倍内閣の国づくりを後押しをしています。



佐藤さんの  
政治活動の原点

核廃絶、憲法がいきる  
平和な日本

「よりよい生活と平和のために」一生活協の理念に共感し、大学生協運動に参加。ヒロシマ・ナガサキを訪れ、被爆体験に衝撃を受け、平和への思いを強くしました。核廃絶、憲法9条がいきる平和な日本こそ、未来社会の姿。これが日本共産党に参加し、暮らしと平和を守りぬく、佐藤県議の政治活動の原点です。

参議院選挙

「市民と野党の共闘」の勝利と  
日本共産党の躍進で

ウソとゴマカシの  
安倍政治に  
地方から審判くだし

消費税10%は中止

実質賃金は下がり、家計消費も落ち込み、消費不況が続く中で増税は論外です。複雑なポイント還元は不評。くらしも経済も壊す消費税10%増税の中止こそ、最良の景気対策です。

消費税に頼らず財源確保の道を

消費税10%増税ではなく、空前の大儲けをしている富裕層・大企業に負担を一優遇税制にメスをいれれば、5.2兆円を確保することができます。

原発の再稼働ストップ!  
志賀原発は廃炉へ

福島原発事故から8年。国民世論の多数は再稼働反対です。原発の海外輸出はすべてが頓挫、ビジネスとしても成り立ちません。「原発ゼロの日本」をめざし、志賀原発の廃炉を求め、再生可能エネルギーへ転換すべきです。

沖縄辺野古新基地建設7割が「ノー」

民意を無視した新基地への土砂投入は、全国的にも世界的にも大きな怒りとなって広がっています。県民投票の結果、7割こえる県民が建設「ノー」です。安倍政権は県民投票を尊重し、工事を即刻中止すべきです。



夏は  
参院選



比例代表  
井上さとし



選挙区  
西村ひろし

比例代表での躍進  
選挙区での野党共闘の成功で  
安倍与党を少数派に追い込みます。

金沢  
市議会

4名の議員団の実現へ  
議案提案権をいかしてがんばります



森尾よしあき(現)



広田みよ(現)



おおくわ初枝(現)



村田しげる(新)

ストップ! 消費税10%

安倍改憲NO!



くらしの痛みを訴える高齢者。90歳こえる新潟の母と重なります。子どもはかけがえない「宝」です。子育て世代の叫びが胸に響きます。毎議会、切実な声を届け、くらしの願いに応えてきました。「消費税10%、安倍9条改憲やめてほしい」「払える国保料にしてほしい」一引き続き、切実な願いを届ける仕事をさせてください。みなさんの大きなご支援、お力添えで、私、佐藤まさゆきを県政で働かせてください。



国民健康保険料 均等割 廃止  
平等割 (世帯)

16万円引き下げ

中小企業サラリーマンの  
協会けんぽ並みにできます。

赤ちゃんにも国民健康保険料の「均等割」(一人平均3万円)がかかります。日本共産党は「均等割」「平等割」の廃止を求め、1兆円の公費負担でなくします。下表をご覧ください。金沢市国民健康保険料(モデル世帯参考例)は41万8700円。県協会けんぽの2倍以上です。「均等割」「平等割」をなくして16万円引き下げ、中小企業サラリーマンの健康保険料なみに減額します。

年収400万円 4人世帯 (30歳代の夫婦と子ども2人)			年収240万円 単身者 (20歳代)		
国保料	418,723円		国保料	190,647円	
均等割・平等割を除いた額	254,203円	差額 164,520円	均等割・平等割を除いた額	127,647円	差額 63,000円
協会けんぽ保険料	200,800円		協会けんぽ保険料	120,480円	

ただちに子どもの  
「均等割」をゼロに

加賀市は子どもの「均等割」を半額助成しています。県政に5億9千万円の補助を求め、ただちに子どもの「均等割」をゼロにして、国保料の負担を軽減します。

佐藤まさゆきさんを応援します



新潟大学名誉教授  
立石 雅昭  
志賀原発はひとたが事故を起せば、石川県全体に取返しつかない被害をもたらします。志賀原発の再稼働を止め、県民の命と暮らしを守るために、佐藤まさゆきさんを心から擁護します。



弁護士  
菅野 昭夫  
石川県議会は、全国に先駆け改憲の決議を上げています。安倍政権の9条改憲を許さない声を、地方政治の場から上げていくために、佐藤まさゆきさんの役割に期待します。



ヘルスプランニング  
金沢代表理事  
菜の花薬局 薬剤師  
中谷 浩子  
石川県に越して来た時、子どもに医療費が窓口無料でないことに驚きました。署名を集めて県に要請する運動の先頭になってくれた佐藤さんに、これからも期待します。

くらしの願いによりよい  
力をつくします  
県議会議員

佐藤まさゆき

プロフィール  
●1967年12月新潟県生まれ。金沢市額新保在住、金沢大学理学部物理学科卒●2011年県議当選(2期)、県副委員長、県憲法会議代表委員、県原水協代表理事●趣味/音楽・映画・落語鑑賞●民主主義文学会準会員

日本共産党

2019年3月号外 発行：日本共産党金沢地区委員会  
〒921-8022 金沢市中村町 9-10 TEL243-3400 FAX243-3527  
●日本共産党金沢地区委員会の見解を紹介しています。

日本共産党石川県委員会 HP <http://jcp-ishikawa.jp/>  
HPの議員・事務所一覧から各議員・予定候補のHP、フェイスブック、ツイッターにアクセスできます。

金沢民報